

小松崎 ふみよし

政策ジャーナル Journal



行動派宣言



KOMATSUZAKI, FUMIYOSHI
2014

みなさんの広い意見を募集しております。

ごあいさつ

議員定数の削減の理由は人気取りではありません。議員が少なすぎても行政の思いのままになり行政チェック機能が弱体化します。市議会議員は市全体の取り組みと共に選挙区のうち、地元地域のより詳細な取り組みが必要だと考えています。地域性より区全体を見る特定団体の強い議員もいることから、**稲毛区は7名位は必要だと考えます。**私と自民党会派では現在より9名少ない45名が妥当と考えています。あと**5名の定数削減で適正数**になるように今後も努めます。また市職員も技術系の職員は技術の継承があるので維持すべきですが、**上級事務職員の削減や管理職の占有率を下げるべきであり努力します。**

平成 26 年第 2 回定例会一般質疑 平成 26 年 6 月 24 日

議員定数削減が決定!!

議員定数の削減と議員報酬等削減の効果比較例

1 議員定数を削減する場合

議員 1 人当たり年間経費（報酬、議会経費等H 2 6 年度分）
これまでの議会での議論の経緯（自民党の主張と会議での発言）

①9 人削減の場合 ⇒ **△186, 300 千円（年額）**

*H20 年 4 月の議会改革検討協議会発足から昨年の議会のあり方協議会においても一番適切な定数と一貫して主張。

②5 人削減の場合 ⇒ **△103, 500 千円（年額）**

*H25 年 10 月頃から、議会のあり方協議会において、自民党の主張する大幅な定数削減は他党派が賛同せず、歩み寄った案。

③4 人削減の場合 ⇒ **△ 82, 800 千円（年額）**

*H26 年 3 月の議会改革推進協議会において、他のほとんどの党派が 4 人を主張。次期改選に間に合わせる為に賛同。

2 議員報酬5%・政務活動費10%減額の場合

議員報酬+政務活動費 ⇒ **△44, 526 千円（年額）**



1、窓口業務について

質問)

- ①区役所窓口の課題は。
- ②総合窓口の導入時期と内容と、期待される効果は。
- ③押印省略の基準と効果は、今後の行政手続き簡略化はどのように図っていくのか。

回答)

- ①窓口の分散、申請主義により市民がサービス受給機会を逃していること等。
- ②転入・転出などに関連した複数の手続き等を可能な限り一括で受け付ける態勢を平成 2 9 年 1 月までに導入。また、コンビニでの証明書の交付など、「来庁せずとも手続きが完了する区役所」、「滞在時間が最小の区役所」の実現により市民サービスの向上、職員の業務の効率化につながる。
- ③法令等による押印義務付けがあり、市に様式を改変する裁量がない場合などを除き、2, 075 種類、年間役 220 万件の受け付ける手続きに押印が原則不要となった。様式の重複を避けるようにする。

ズバリ！結論)

- ①町内自治会が主催する、盆踊り・餅つき等の公園使用に占有許可は会員以外とのトラブルを避けるためにも必要。今回の押印省略を評価する。また記入より、選択方式を採用し丸を付ける、等の様式の工夫で記入の手間を省くべき。必要以上の申請書類の記入を促せば、チェックする職員の職務も増える。
- ②総合窓口のコンビニ等の活用等に期待する。本庁・区役所・市民センターの業務区分を区役所や市民センターに多く移し、極力外出せずに済むようにすべき。
- ③例えば自治会等では、自主防災と避難所運営委員会で一部業務が被る事もある、一方高齢者見守りと防犯パトロール等業務を統合するなどして、組織自体も工夫してシンプルにしないと、提出書類も増え、行政の業務が増える。

2、生産年齢人口と住宅政策について

質問)

- ①生産年齢人口の減少に歯止めをかける施策は。住宅政策としてはどうなっているか。
- ②川崎市と比較した用途地域の指定状況の特徴は。

回答)

- ①◆2校ある公立の中高一貫校など、「充実した教育環境」、「子育て支援施設の充実」等、転入増を図る施策を実施。
◆定住を促進するための住宅、マンション建替えに際して、子育てに配慮した、地域支援制度を平成 2 5 年度より実施。
◆空き家を有効活用した子育て世帯の流入促進策等が提言されており実施する。
- ②複数の JR 線、5 つの私鉄が縦横に走っている。東京都心から 1 5 分程度の範囲にあり、本市と同程度の容積率の指定のほか、駅にほど近い場所が工業地域になっている地域もある。また、乗換駅が多くあり、その周辺に高層ビルが建設しやすい商業系や工業系の用途地域を指定している。

要望)

- ①◆首都圏政令市の人口は我が千葉市以外は微増ということになるが、過去 3 年間の生産年齢人口でいえば千葉市 1.6 万人減・横浜市 4.8 万人減の国道 16 号線沿いの 4 0 km 圏より、武蔵野・南武線圏の川崎市 0.4 万人減・さいたま市 0.8 万人減と 20~30km の方が減少幅は小さい。都心よりやや遠い千葉市では税収に直結する生産年齢の減少に歯止めを。
◆子育て支援等の他、具体的には老朽化中高層住宅再生や、空き家の 1 世帯 2 戸持ち等で活用も必要。年度当初の待機児童の大幅削減は評価できる。平地のアピールが必要。地価が安い事よりも東京都・横浜市が 1 0 6、埼玉市が 1 0 3 の所、政令市では極めて優秀な千葉市は 99 の物価指数や政令市で持ち家率 NO.1 をもっとアピールすべき。
- ②マンションの建て替え支援の戸建て要件は、日影対策としてはとても良い、しかし、戸建数の要件が厳しいという声もあり、建て替え支援の申し込みが少なければ民間ディベロッパーの声も聞き、日影に影響が少ない範囲で緩和も検討すべき。また、外房線沿線も駅前に関しては、用途は一考の余地がある。更に美浜区の稲毛海岸駅や検見川浜駅のごく近隣の地域では容積率の上乗せも検討すべき。



3、マンホールトイレについて

質問)

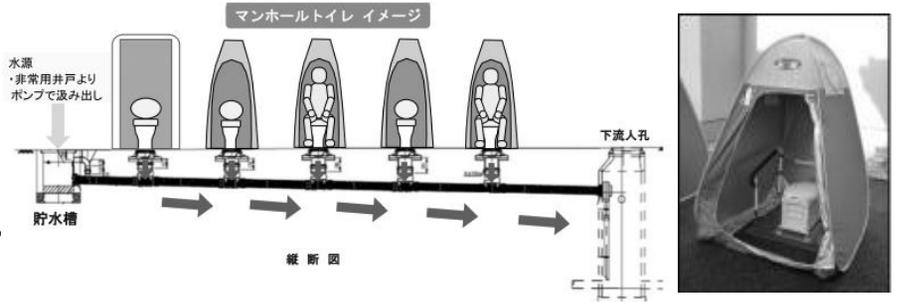
- ①避難所等のマンホールトイレの今後の整備計画は。
- ②災害時の運用方法の周知は。
- ③長期休暇中に災害が起こった時、井戸等の鍵や電源の対応は。
- ④地域住民も取り扱えるようにすべきでは。

回答)

- ①下水道直結式は、避難所となる学校に、**平成 28 年度末までに、全体で 56 か所 280 台分を整備する計画**。貯留式は、蘇我スポーツ公園のほか、市内の公園施設 8 か所に 103 台分を整備。避難所の和式トイレと組み合わせて使用できる簡易トイレの備蓄も進めていき、今後 5 年計画で、**想定避難者の 60 人に 1 台分を目標とする**。
- ②新たにマンホールトイレを整備した学校では、先生や生徒に仮設トイレの組み立て方法等一連の手順の確認をしている。
- ③休日、夜間等に大きな災害が起こった場合は、避難所担当職員や学校関係者が参加することとなっている。
- ④一部の地域では運営委員会が主体となる避難所開設・運営訓練が行われている。

ズバリ！ 結論)

- ①震災後マンホールトイレの整備が加速された、まもなく全ての中学校区内に 1 つの非常用井戸のある小中学校に配備される事は大いに評価する。他の簡易トイレ備蓄の増強も含め合理的な運用で早急な整備を要望する。
- ②**仏作って魂入れずでは困る、本当に災害時に使えるか、詰めが重要！**
- ③休校中、教員の安否確認も困難な状況が予想される、**教員に即集合は無理がある**。
- ④設備管理では転勤や災害時に担当者の安否問題もある、**副次的な対応が必要**。**自治会・自主防災・避難上運営委員会・校庭開放委員会と学校で共通理解が必要**。9 月 1 日の防災訓練のメニューでも必須にすべき。



4、動物公園について

- 質問) ①リスタート構想における収益改善プランは。 / ②レストランや売店の収益と動物公園の収益の仕組みは。
- ③千葉市動物公園駐車場の現状は。 / ④ドリームワールドの跡地利用は。

回答)

- ①肉食獣の導入。新たな飲食施設の設置の検討も含めたレストランや売店等の魅力向上。動物公園サポーター制度の強化等。
- ②レストランや売店の事業者からは、その収益にかかわらず、都市公園条例の定めるところにより、**1 平方メートル当たり月額 520 円の管理許可使用料を徴収**、本年度は約 950 万円の収入を見込む。
- ③約 1700 台、年に 15 日程度不足する。**入場料収入 1 億 5000 万円に対して駐車場収入は 6000 万円**。
- ④ポニーの乗馬などのほか、遠足等の団体向けの大規模休憩施設を予定している。

ズバリ！ 結論)

- ①展示方法の改善・動物に対するものはいい。
- ②ビジターセンターは科学館と被る部分が有り慎重に、また食事・売店・トイレの改善もなすべき。
- ③入場料の半分近く駐車場収入がある、夜間も一部営業する等駐車場も活用すべき。
- ④近隣にテーマパークを誘致し、他の観光施設と組んで旅行会社のパッケージに乗れたら良い。



5、稲毛区の諸問題について

質問)

- ①新港横戸町線の穴川方面への渋滞状況を表示する情報提供装置は。
- ②新港横戸町線の渋滞対策、周辺整備は。
- ③宮野木大橋北側の交差点改良後の形状とその進捗状況は。

回答)

- ①4 月 9 日に**京葉線の海側約 1.2 キロメートル付近に設置**。渋滞と判断した場合に〔新港横戸線渋滞中〕と、文字表示する。
- ②穴川インター交差点の国道 16 号市原方面への右折レーンの延伸や、穴川三丁目交差点の稲毛駅方面への右折レーンの延伸整備。海側では黒砂橋交差点の改良により、**高洲方面から新港方面への右折レーンを新たに設置し、国道 357 号から市役所への差左折レーンを本年 3 月末に共用**。黒砂運動公園や市道により分断された生活道を整備。
- ③穴川方面から犢橋町方面に向かう車線に**みなし右折レーンを設置**、直角に交差する T 字交差点に改良し、交通事故防止と道路交通の円滑化を図る。

ズバリ！結論)

- ①設置されたが、**表示板より後に合流する車が多くあまり意味が無い**、まだ出来たばかりとはいえ、位置をもっと国道近くにする等工夫すべき。国交省・警察にも要望を。
- ②渋滞が解消というより分散したが、ある程度は緩和された感触がある。道路関連で運動場の整備も進み町内会行事や、**子ども達の運動場所が出来て良かった**。黒砂公民館への導入路の改善も良かった。
- ③宮野木は事故が減少するだろう。**みなし右折レーンは用地取得が困難な交差点では非常に有効**。他の場所でも導入すべき。



小松崎ふみよし・プロフィール

昭和 45 年(1970)4 月 30 日生まれ
 稲毛幼稚園卒業(現在、評議員)
 千葉市立山王小学校卒業
 千葉市立犢橋中学校卒業
 千葉県立千葉北高等学校卒業
 (現在 同窓会副会長)

法政大学法学部法律学科卒業
 (現在、校友会千葉中央支部常任幹事)
 衆議院議員うすい日出男秘書 10 年
 公設第一秘書にて退職
 千葉市議会議員(稲毛区選出)2 期当選
 総務委員長
 自民党千葉市連青年局長

事務所

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町 112-1
 電話：043-424-0001 FAX：043-421-6667
 E-mail：fumiyo@joy.hi-ho.ne.jp
 事務所開設時間【水・金】10:00-12:00
 【水】13:00-16:00
 (不在時は小松崎本人の携帯に転送されます)
 お問合わせ・ご意見お待ちしております。

